

【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

中央銀行プレスリリース

2021年8月13日

対外セクター概況 - 2021年6月

概要

2021年6月、貿易赤字幅は前年同月比で4か月連続で拡大。輸出入はともに、前年同月比で輸出入とも大幅に増加。上半期は、輸出は健全な伸びを記録したものの、輸入額がさらに増加。国外労働者からの送金は前年同月比で減少、観光部門収益も最小水準にとどまった。国際金融収支では、政府証券市場およびコロンボ証券取引所（CSE）への外国人投資がわずかな純流出を記録。スリランカ・ルピーはおおむね安定。

表1：対外セクター 実績 サマリー

カテゴリー	2020年 6月 100万米ドル	2021年 6月 100万米ドル	推移 (%)	2020年 1~6月 100万米ドル	2021年 1~6月 100万米ドル	推移 (%)
商品輸出	894	1,007	12.6	4,413	5,699	29.1
商品輸入	1,055	1,659	57.2	7,675	10,015	30.5
貿易収支	-161	-652		-3,262	-4,316	
観光収入	-	2	-	682	23	-96.7
国外労働者からの送金	572	478	-16.4	2,980	3,324	11.6
CSEへの純流入	-46	-6		-111	-125	
政府への総流入	121	175		1,213	1,174	
国債	3	0.1		90	14	
長期ローン	118	175		1,124	1,160	
外国直接投資（総額）				188	198	
合計				-760	-1,261	

出典：スリランカ税関当局 (SLC)、スリランカ観光開発委員会 (SLTDA)、コロンボ証券取引所(CSE)、  
スリランカ投資委員会(BOI)、スリランカ中央銀行(CBSL)

【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

貿易収支と貿易指標

**貿易収支：**貿易赤字は、前年同月の 1.61 億米ドルに対し、6.52 億米ドルに拡大。上半期累積貿易赤字も、2020 年の 32.62 億米ドル、2019 年の 35.97 億米ドルから 43.16 億米ドルに拡大。主な要因は図 1 のとおり。

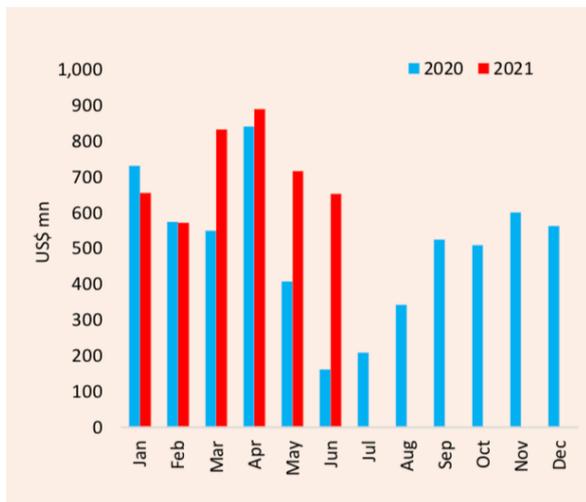
**貿易指標：**貿易指標（輸出価格と輸入価格の比率）は、輸入価格の上昇が輸出価格の上昇を上回り、前年同月比で 16.7%悪化。

図 1：2021 年 1～6 月期 前年同期比 貿易赤字拡大主要因（百万米ドル）



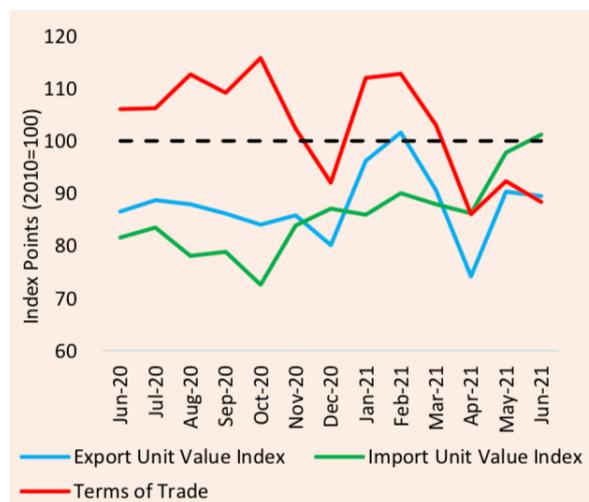
出典：SLC、CBSL

図 2：月別貿易赤字（2020～21 年）



出典：SLC、CBSL

図 3：貿易指標（2020～21 年）



出典：CBSL

## 【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

### 商品輸出

**輸出全般：**2021年6月の商品輸出収益は前年同月比12.6%増の10.07億米ドル。2021年1～6月累積輸出収益は56.99億米ドル、なお2020年同期は44.13億米ドル、2019年同期は59.99億米ドルだった。2021年6月の輸出は前月からは12.9%改善。

**工業製品輸出：**工業製品輸出収益は前年同月比16.6%増、ほとんどのサブセクターで幅広く増加。ゴム製品（主にタイヤ、手袋）、石油製品、機械・機械器具（全サブセクター）、繊維衣料品、宝石・ダイヤモンド・宝飾品、ベースメタルは大幅に増加。石油製品輸出額増加は、バンカー燃料の単価上昇や供給量の若干の改善による。パンデミックによる混乱が続いているものの、主要輸出分野では前月比で輸出額は増加。2021年1～6月累積での工業製品輸出総額は前年同期比31.3%増の44.08億米ドル。

**農業品輸出：**農産品輸出収益は前年同月とほぼ同額。紅茶は、輸出単価が減少したものの輸出量が増加し、輸出額は増加。また、ココナッツ（カーネル品と非カーネル品の両方）、スパイス（コショウ、クローブなど）、非加工タバコの輸出額が増加。一方、水産物、小規模農業品（果物、ビンロウ、ベテル（\*訳者注：ともに噛みタバコの原材料）など）、野菜（生鮮、冷凍、乾燥、保存など）の輸出額は減少。2021年上半期の農業品輸出総額は前年同期比21.2%増の12.59億米ドル。

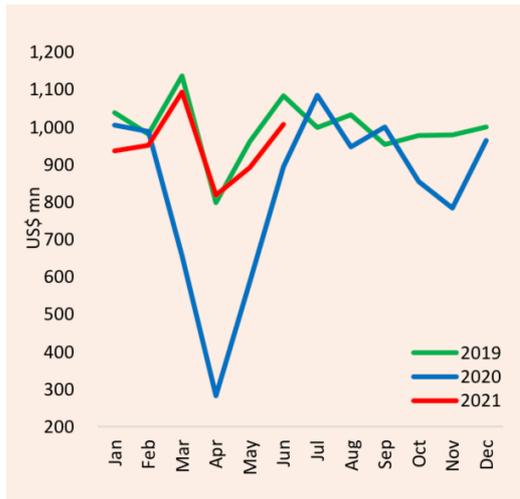
**鉱物資源輸出：**鉱物資源輸出は土石、鉱滓、灰分が増え前年同月比で増加。2021年1～6月累積での鉱物資源輸出総額は2,500万米ドル。

【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

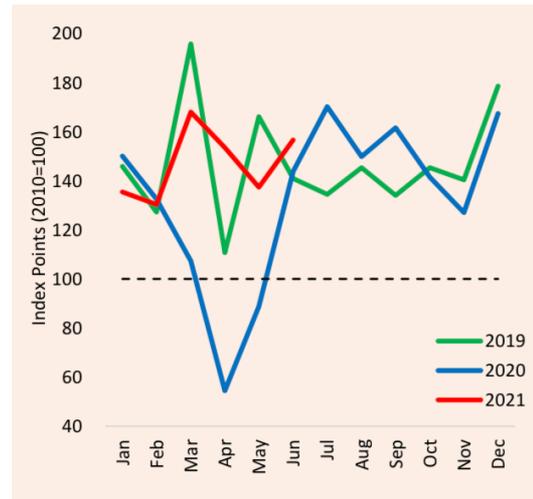
輸出指標：前年同月比で輸出量指数は 8.9%増、単価指数は 3.4%増。前年同月比での輸出額増は輸出量と価格上昇の双方の影響であることがわかる。

図 4：月別輸出実績



出典：SLC、CBSL

図 5：月別輸出量指標



出典：CBSL

【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

表 2：商品輸出収益

カテゴリー	2020年 5月 100万米ドル	2021年 5月 100万米ドル	推移 (%)	2020年 1～5月 100万米ドル	2021年 1～5月 100万米ドル	推移 (%)
<b>1. 工業製品輸出</b>	<b>661.3</b>	<b>771.4</b>	<b>16.6</b>	<b>3,357.1</b>	<b>4,407.7</b>	<b>31.3</b>
食品・飲料・タバコ	41.7	41.7	0.0	197.8	248.0	25.4
動物飼料	11.3	8.7	-22.9	49.2	58.9	19.6
繊維衣料品	403.7	415.5	2.9	1,943.9	2,487.4	28.0
衣料品	323.0	376.6	16.6	1,734.2	2,267.5	30.8
生地	20.8	30.0	44.2	105.9	156.6	47.8
その他繊維衣料品	59.8	8.8	-85.3	103.8	63.3	-39.0
ゴム製品	66.0	92.9	40.7	335.7	499.7	48.8
宝石・ダイヤモンド・宝飾品	11.2	21.2	89.5	72.7	132.1	81.6
機械・機械器具	30.2	45.2	49.8	146.5	242.1	65.3
輸送用機器	7.7	12.8	66.8	30.9	54.8	77.4
石油製品	16.7	41.3	147.3	219.5	196.7	-10.4
化学製品	16.0	21.8	35.9	75.3	109.6	45.5
木材・紙製品	8.0	11.3	40.2	44.4	60.6	36.5
印刷業製品	1.9	2.2	11.3	15.1	26.3	74.4
皮革・旅行品・履物	5.9	4.7	-20.1	26.1	22.5	-13.7
プラスチック関連品	6.9	7.6	11.4	26.7	37.5	40.7
ベースメタル関連品	9.6	17.8	84.9	55.5	73.2	31.9
セラミック製品	1.4	3.3	134.4	9.1	17.6	94.1
その他工業製品輸出	23.2	23.4	1.1	108.7	140.7	29.4
<b>2. 農産品輸出</b>	<b>229.1</b>	<b>230.3</b>	<b>0.5</b>	<b>1,039.0</b>	<b>1,258.9</b>	<b>21.2</b>
紅茶	114.9	123.9	7.8	571.7	650.5	13.8
ゴム製品	2.9	2.6	-8.5	13.5	20.3	50.7
ココナッツ	34.2	38.6	12.7	146.8	196.2	33.7
スパイス	31.5	35.5	12.8	113.8	196.8	72.9
野菜	3.9	1.9	-51.8	13.8	12.2	-12.2
非加工タバコ	1.3	3.1	133.4	9.5	16.2	69.4
小規模農産品	16.0	8.9	-44.6	70.7	60.4	-14.6
海産物	24.3	15.8	-35.1	99.1	106.4	7.3
<b>3. 鉱物資源輸出</b>	<b>1.6</b>	<b>4.4</b>	<b>172.3</b>	<b>9.7</b>	<b>24.9</b>	<b>155.6</b>
<b>4. 非分類品輸出</b>	<b>2.1</b>	<b>0.9</b>	<b>-54.8</b>	<b>7.0</b>	<b>7.5</b>	<b>8.0</b>
<b>輸出合計</b>	<b>894.1</b>	<b>1,007.0</b>	<b>12.6</b>	<b>4,412.8</b>	<b>5,699.0</b>	<b>29.1</b>

出典：SLC、国立宝石宝飾品委員会 (NGJA)、国営セイロン石油公社 (CPC) 及び 他石油輸出者、CBSL

## 【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

### 商品輸入

**輸入全般**：2021年6月の商品輸入支出は、前年同月の10.55億米ドルから57.2%増の16.59億米ドル。輸入額増は消費財、中間財、投資財の全主要カテゴリーで見られたが、石油輸入は輸入量が少なく減少。2021年上半期累計の輸入支出は100.15億米ドルとなり、2020年同期の76.75億米ドル、2019年同期の95.96億米ドルから増加。

**消費財**：食品・飲料、非食品消費財の両カテゴリーの輸入額は前年同月比で大幅に増加。食品・飲料は海産物を除く全カテゴリーで広く増加、61.9%増の1.65億米ドルに。特に乳製品（主に粉ミルク、チーズ、バター）と油脂（主にココナッツオイル、その他オイル）がもっとも増加に貢献。非食品消費財は47.6%増の2.17億米ドル。医療・医薬品（主にワクチン）、家電製品（テレビ、炊飯器、扇風機、冷蔵庫など）、携帯電話、ゴムタイヤやチューブが増加。2021年上半期累計の消費財輸入支出は前年同期比7.3%増の19.12億米ドル。

**中間財**：前年同期比で、燃料輸入は40.0%減だったものの、中間財の輸入支出は48.5%増加。燃料輸入は十分な在庫から原油やその他石油の輸入量が少なく減少。国内経済活動の活発化と世界的な商品価格上昇から、肥料、鉱物製品、未加工タバコを除き、他のほぼ全サブカテゴリーの中間財の輸入額が増加。2021年上半期の中間財輸入総額は前年同期比42.8%増の59.50億米ドル。

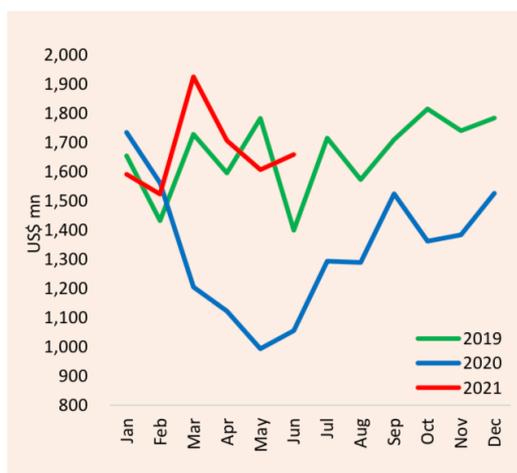
【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

**投資財**：機械設備、建設資材、輸送用機器の主要カテゴリーのほぼすべてのサブカテゴリーで大幅に増加し、前年同月比 81.1%増。2021 年上半期の投資財輸入総額は前年同期比 25.2%増の 21.47 億米ドル。

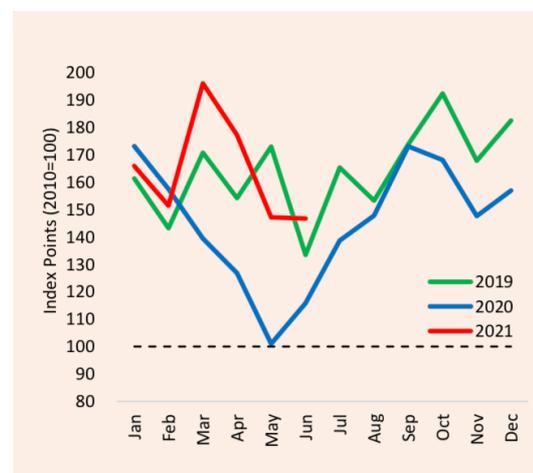
**輸入指標**：前年同月比で輸入量指数は 26.7%増、単価指数は 24.1%増。前年同月比での輸入額増は輸入量と価格の上昇の双方の影響であることがわかる。

図 6：月別輸入実績



出典：SLC、CBSL

図 7：月別輸入量指標



出典：CBSL

## 【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

表3：商品輸入支出

カテゴリー	2020年 6月 100万米ドル	2021年 6月 100万米ドル	推移 (%)	2020年 1~6月 100万米ドル	2021年 1~6月 100万米ドル	推移 (%)
<b>1. 消費財</b>	<b>249.1</b>	<b>382.2</b>	<b>53.4</b>	<b>1,782.1</b>	<b>1,912.3</b>	<b>7.3</b>
食品・飲料	101.9	165.0	61.9	787.3	914.9	16.2
穀類・精米製品	1.0	3.6	255.1	16.8	19.6	17.0
乳製品	21.0	45.8	118.1	181.1	184.4	1.9
野菜	26.5	39.6	49.7	202.3	211.1	4.3
海産物	22.6	9.6	-57.6	107.5	52.7	-51.0
砂糖・菓子類	12.9	23.8	84.4	116.4	206.7	77.6
スパイス	7.9	8.9	12.1	67.7	68.4	1.1
その他食品・飲料	10.0	33.7	237.1	95.6	171.9	79.9
非食品消費財	147.1	217.2	47.6	994.8	997.4	0.3
個人用車両	9.2	0.4	-95.9	273.4	4.4	-98.4
医療・医薬品	60.8	94.8	55.9	274.7	328.2	19.5
家電製品	6.3	26.3	320.0	83.0	139.3	67.8
衣類アクセサリ	17.5	15.0	-14.3	111.0	105.3	-5.1
通信機器	29.4	41.5	41.4	101.4	205.3	102.6
家庭用品・家具	13.3	12.7	-4.5	70.5	77.7	10.2
その他非食品消費財	10.7	26.5	146.9	80.9	137.3	69.6
<b>2. 中間財</b>	<b>564.8</b>	<b>839.0</b>	<b>48.5</b>	<b>4,166.8</b>	<b>5,950.1</b>	<b>42.8</b>
<b>燃料</b>	<b>110.4</b>	<b>66.3</b>	<b>-40.0</b>	<b>1,243.4</b>	<b>1,787.2</b>	<b>43.7</b>
うち 原油	26.8	0.0	-100.0	251.4	317.0	26.1
精製石油	83.6	66.2	-20.8	865.6	1343.5	55.2
石炭	0.0	0.1	176.4	126.4	126.7	0.2
ダイヤモンド、貴石、貴金属	6.9	10.5	52.6	39.2	62.2	58.8
繊維及び繊維製品	175.7	276.8	57.5	1,065.6	1,451.1	36.2
紙及び板紙、関連製品	26.0	52.0	100.3	175.2	241.4	37.8
農業資材	15.8	27.9	76.7	101.8	136.9	34.5
小麦・トウモロコシ	27.8	43.6	56.6	156.5	184.6	17.9
ベースメタル	13.6	57.5	322.8	171.2	354.5	107.0
プラスチック及び関連品	28.9	80.9	179.9	228.3	403.7	76.8
化学製品	62.9	101.9	61.9	378.9	567.4	49.7
肥料	22.2	2.2	-90.0	107.0	97.5	-8.9
ゴム及び関連製品	13.7	37.9	176.6	110.2	199.2	80.8
鉱物製品	18.4	14.7	-20.3	78.5	75.0	-4.4
その他中間財	42.4	66.8	57.4	310.9	389.4	25.2
<b>3. 投資財</b>	<b>240.9</b>	<b>436.2</b>	<b>81.1</b>	<b>1,715.2</b>	<b>2,147.4</b>	<b>25.2</b>
機械設備	146.4	270.3	84.6	990.0	1,366.5	38.0
建設資材	77.9	118.7	52.3	495.2	601.6	21.5
輸送用機器	16.2	46.6	187.3	228.5	177.6	-22.3
その他投資財	0.3	0.6	95.8	1.5	1.7	12.5
<b>4. 非分類品輸入</b>	<b>0.7</b>	<b>1.8</b>	<b>177.1</b>	<b>10.5</b>	<b>4.9</b>	<b>-53.8</b>
<b>輸入合計</b>	<b>1,055.5</b>	<b>1,659.2</b>	<b>57.2</b>	<b>7,674.6</b>	<b>10,014.7</b>	<b>30.5</b>
うち 非燃料輸入	945.0	1,592.9	68.6	6,431.2	8,227.6	27.9

出典：SLC、CPC、Lanka IOC PLC、CBSL

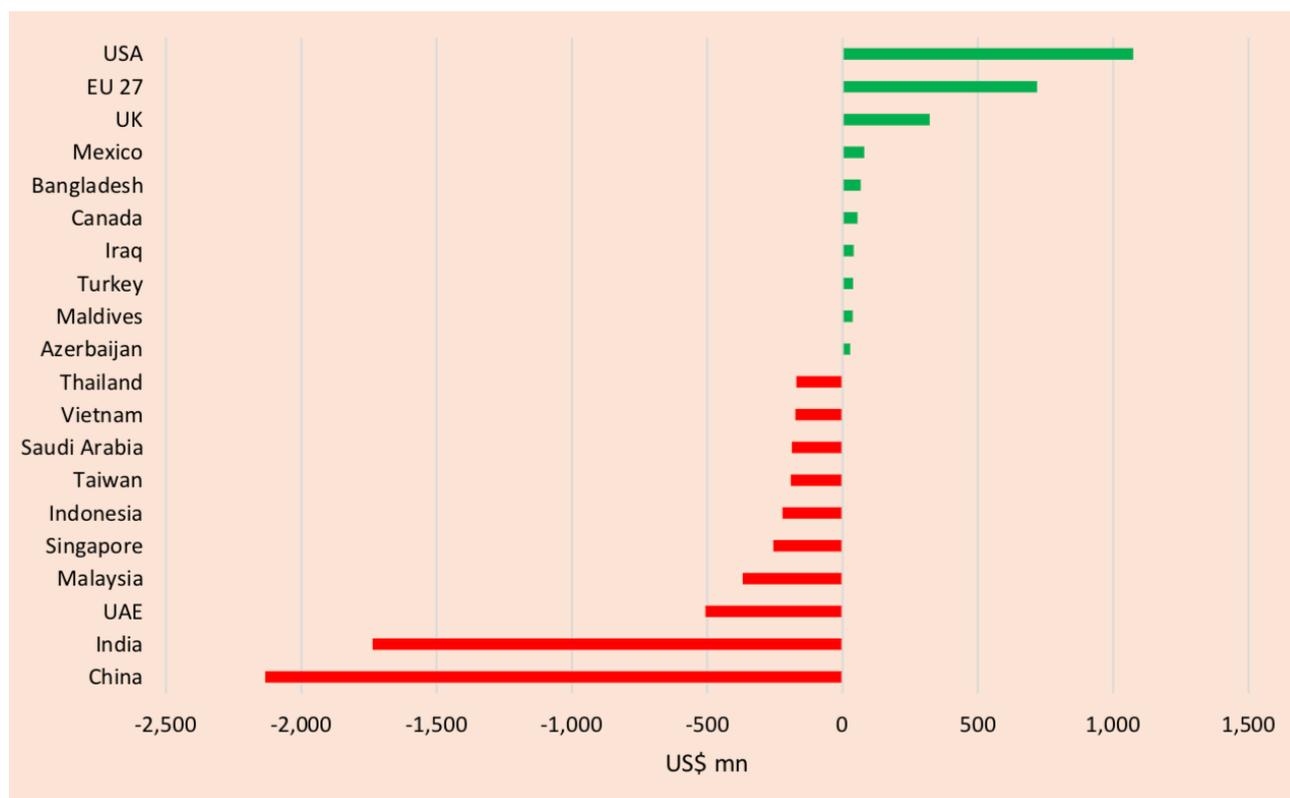
【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

貿易相手国

スリランカはアメリカやヨーロッパ諸国に大きな貿易黒字を維持。特に繊維製品や衣料品の主要輸出先。一方、主な輸入元であるアジア諸国は大幅な貿易赤字。

図 8 : 2021 年 1 月～6 月 二国間貿易収支の推移



出典：SLC、CBSL

【仮訳】

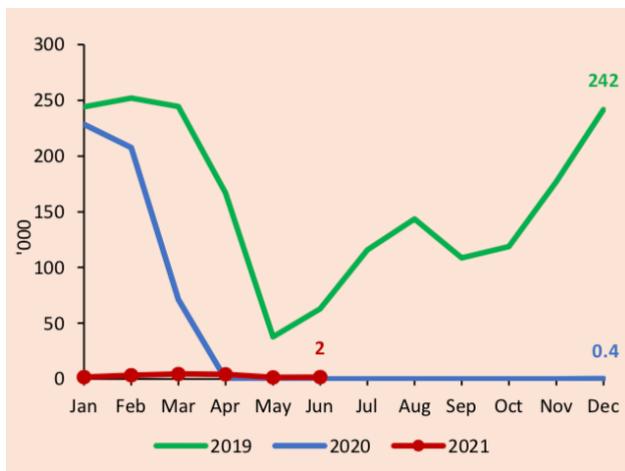
\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

その他の主な経常収支への流入

2021年6月の出稼ぎ労働者による国外からの送金は前年同月比で減少。これによる送金額は前年同月比16.4%減の4.78億米ドル。一方、前月2021年5月の4.60億米ドルは上回る。2021年上半期累計の労働者送金額は、前年同期比11.6%増の33.24億米ドル。

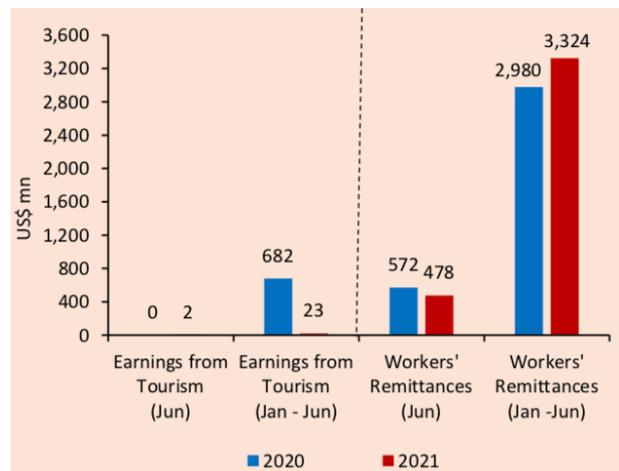
観光セクターは、2021年6月の入国者数は限定的。観光客到着数は前月の1,497人と比較し、1,614人。2021年上半期累計の観光客数は16,908人、前年同期は507,311人だった。訪問観光客の主な出発国は、フランス、中国、ドイツ。観光客到着数から推計される2021年6月の観光収益は200万米ドル。2021年上半期累計での観光収入は、前年同期の6.82億米ドルに対し、約2,300万米ドルと推定。

図9：月別観光客到着数



出典：SLTDA

図10：観光・送金収入



出典：SLTDA、認可銀行、CBSL

## 【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

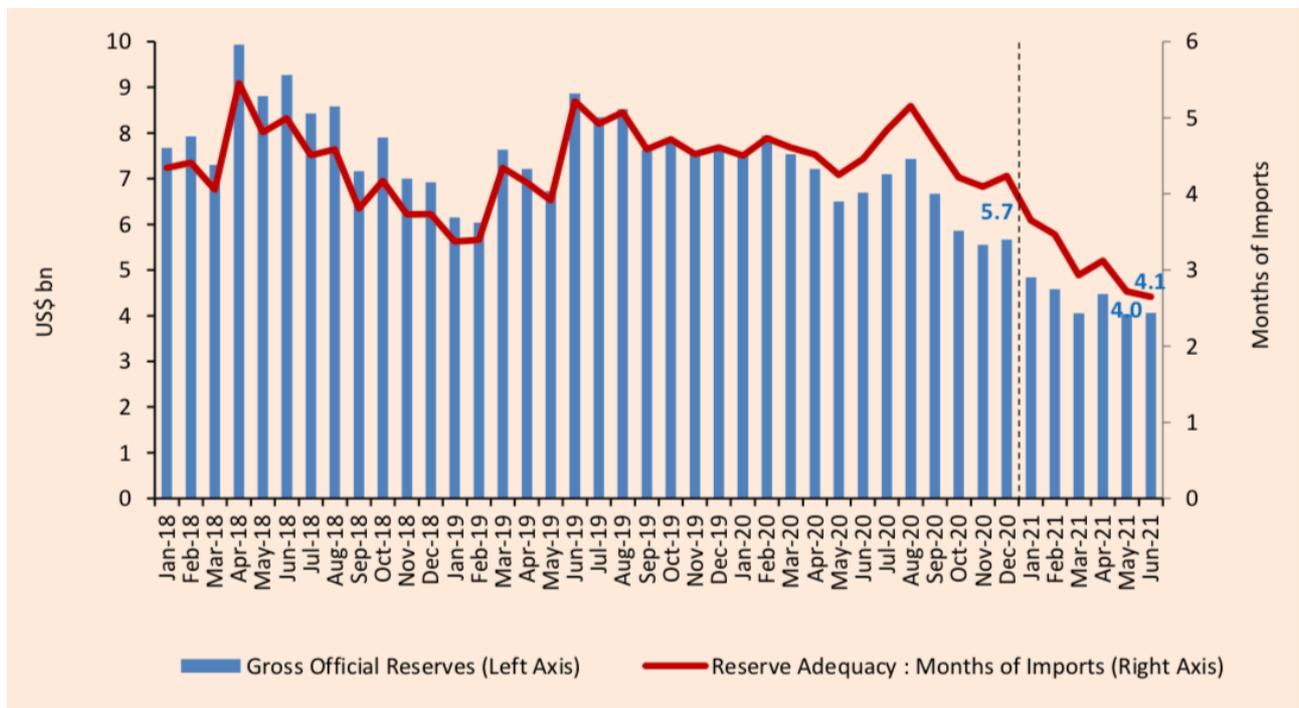
### 資金フロー

2021年6月の政府証券市場では、わずかな純外国投資の流出を記録。2021年上半期の政府証券市場からの累積純流出額は2,400万米ドルで、2021年6月末時点でのエクスポージャー総額は1,200万米ドルと低水準に。一方、2021年6月のコロンボ証券取引所（CSE）からの純流出額は600万米ドル、2021年上半期累積では1.25億米ドルの純流出を記録。

### 公的準備高

2021年6月末の総公的準備金は41億米ドル、輸入の2.6か月分をカバー。一方、総公的準備金と銀行セクターの外貨資産を合わせた総外貨資産は、2021年6月末時点で68億米ドル、輸入の4.5か月分をカバー。なお、上記の準備高には、中国人民銀行と中央銀行の間で締結された100億元（約15億米ドル）の3年間の二国間通貨スワップ枠は含まれていない。

図 11：総公的準備高と準備高の充足状況



出典：CBSL

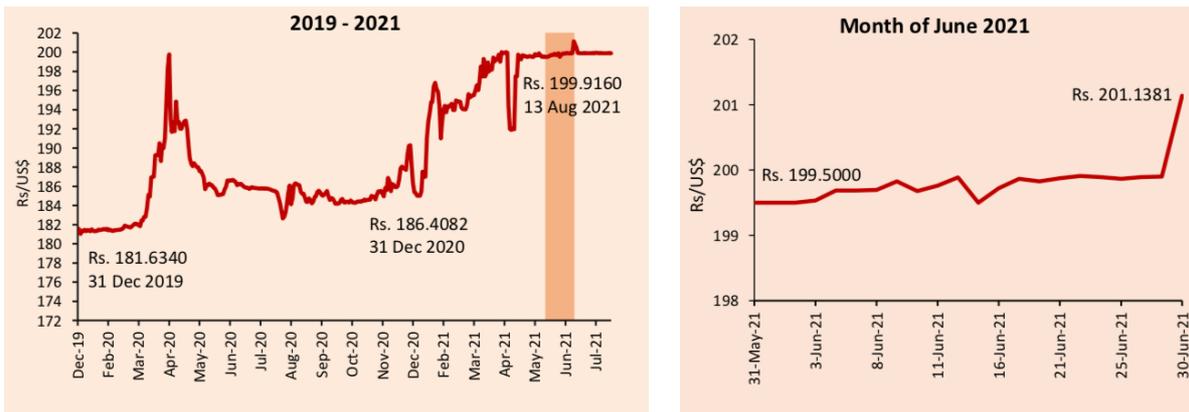
【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

為替レートの動き

2021年6月のインターバンク市場における加重平均スポット為替レートは、月末に若干の上昇が見られたもののほぼ安定。6月のスリランカルピーの対米ドル為替レートは0.8%下落。2021年8月13日までの1年間で、スリランカルピーは対米ドルで6.8%下落。一方、クロス通貨の動きを反映し、2021年1月1日～8月13日までの間、スリランカルピーは、ユーロ、ポンド、日本円、豪ドル、インドルピーに対して下落。中央銀行は2021年6月、非借入による総公的準備金積上げのため、市場から外貨を純額で吸収し続け、現在も継続。

図 12：対米ドルでのスリランカルピーの動き



出典：CBSL

表 4：主要通貨に対するスリランカルピーの動き

通貨	2019年	2020年	2021年8月13日時点 ルピー安 (-)/ ルピー高 (+)
米ドル	+0.6%	-2.6%	▼ -6.8%
ユーロ	+2.6%	-11.2%	▼ -2.3%
英ポンド	-2.8%	-6.2%	▼ -7.9%
日本円	-1.0%	-7.5%	▼ -0.1%
豪ドル	+1.3%	-11.4%	▼ -2.1%
インドルピー	+2.6%	0.0%	▼ -5.4%

出典：CBSL